動画制作の手順書

項目	内容	ポイント
I. 準備	①動画、素材を入れるフォルダをFinderに作る	ファイルの場所が迷子にならないように
	②音声がかちゃんと入っているかを確認する	動画の音声がか撮れてないことがある
	③映像に問題がないか確認する	映像がか途切れてないか。電池切れなど
	④発注先の動画の方向性を把握しておく	動画の雰囲気や参考となる動画がないかどうか
	⑤動画の世界観をイメージしておく	かっこいい系。自然系、可愛い系など
II. 動画編集	①ライブラリ→イベント→プロジェクトの作成	アスペクト比、フレームレートの確認
	②動画素材を入れる	必要素材をソフトに入れる
	③動画の音声を調整する	音量、ノイズの調整
	④動画をカットする	余計な部分をカットする。完成系までカットする
	⑤文字起こしをする	内容の把握。余計な文字のカット
	⑥動画の世界観を決める（フォント、タイトルデザイン）	色、書体、テロップ位置・大きさ、BGM、効果音
	⑦テロップデザイン・位置を決める	テロップ貼り作業に行く前に確認
	⑧テロップ貼り、効果音、素材の追加	伝わる動画を意識して編集する
III. 動画編集後	①テロップに誤字・脱字がないか	特に固有名詞（人の名前、地名など）、専門用語
	②テロップのタイミングにズレがないか	言葉とテロップのタイミングが合っているか
	③音声を聞かずに、動画を流して、内容をチェック	音声がなしでも動画の内容がわかるか。誤字脱字も確認
	④タイトル、BGM、効果音の確認	適切に編集がされているかどうか
	⑤Macの容量は十分かどうか	ライブラリの「不要なファイル」を削除する
	⑥動画を書き出す	アスペクト比、フレームレートの確認
	⑦書き出した動画を見て確認する	コマ落ち、誤字・脱字がないか
IV. 注意点	①Finder→ムービーを定期的にチェックする	ファイルの容量がいっぱいではないか
	②容量の大きいライブラリファイルは、ソフトを開いてレンダリングファイル「不要なファイル」削除を行う	不要なファイルを削除する
	③ムービーのいらぬライブラリファイルを削除	ハードディスクに移すなどする
	④動画編集中は、素材を移動させないようにする	ソフト上で使えなくなる可能性があるため